

研究農場では、ココバッグ栽培システムを使ったキュウリの養液栽培に取り組んでいます。

？ ロックウールとの比較   ？ 品種や作型や仕立て方

？ 土耕栽培と適した肥料バランス   ？ キュウリ向けの環境制御  
など、さまざまなテーマのもと、2014年から試験が行われてきました！

今回は、向上を続ける、「キュウリ養液栽培試験」をご紹介します！



場所 ▶ 第4圃場 Jハウス

屋根型ハウスです👉

定植：10月6日   栽培：ココバッグ栽培   株間：50cm   肥料：濃縮とまとS

【テーマ】 作型、仕立て方による収量差の確認

		作型		更新
		年2作	年1作	
品種	勇翔		○	なし
		○		なし
	プレスト		○	なし
			○	あり
ニーナZ	○		あり	
		○	あり	



ココバッグに2ポット植えます♪



約700株(小蔓)栽培中！

◆作型について

収益性の確認、栽培データ蓄積のために、作型を分けて栽培します。

- ・年1作 → 10月6日定植～6月30日
- ・年2作 → 10月6日定植～3月末、4月上旬～9月中旬

◆仕立て方について

すべて「つる下ろし栽培」を基本とします。初心者向けの仕立て方です。その中で、品種の特性に合わせて、「更新あり/なし」で比較します。

◆管理について

プロファームのプラスアルファプログラムで環境制御をしています◎  
キュウリ栽培に特化した、新プログラムです！



トマトのように  
誘引/つる下ろしをします

**2023年1月17日にイベントします！ ぜひお越しください😊**

詳細は各担当者までお問い合わせください。